

但馬管内の景気動向調査

2024年1～3月期実績・2024年4～6月期見通し

調査の概要

1. 回答数: 522 (前回: 521)
 2. 調査時点 2024年3月上旬
 3. 当金庫 営業店の調査員による、共通の調査表に基づく聴取り調査
 4. 分析方法: ディフュージョン・インデックス(D.I.)
景気の各項目事項について、「増加」(良い)―「減少」(悪い)の構成比の差=判断 D.I.に基づく分析
- ※全国とは、信用金庫の中央機関である信金中央金庫が全国各地の信用金庫から調査した調査の結果を示している。



但馬信用金庫

1. 概況（回答数522 前回521）

全業種の2024年1～3期の業況D. I. は△6.6ptとなり、前四半期比12.6pt悪化した
が、全国比では3四半期連続で上回っている。業種別では、不動産業を除く5業種（製造業・建設業・卸
売業・小売業・サービス業）が前四半期比で悪化した。

項目別では、売上額D. I. は△2.5ptとなり、前四半期比20.0pt悪化した。収益D. I. は△
7.9ptとなり、前四半期比△17.1ptと3四半期ぶりに悪化した。人手過不足D. I. は△
15.9ptとなり前四半期比2.3pt改善したが、不動産業を除く5業種（製造業・建設業・卸売業・
小売業・サービス業）で人手不足感が強い。

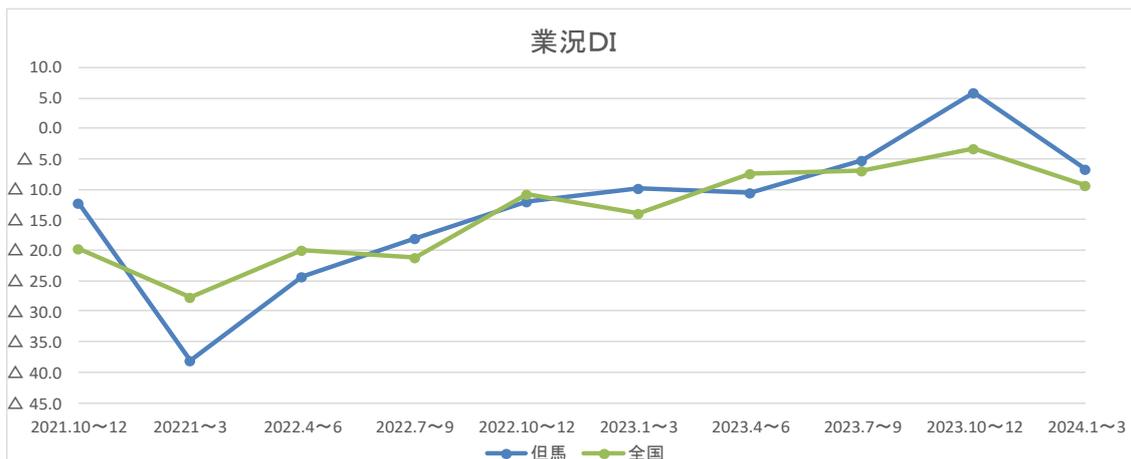
次回（2024年4月～6月期）の業況D. I. は△11.5ptと今回よりも悪化が予想されている。

（この天気図は、過去1年の景気指標を総合的に判断して作成したものです。）

業種名 \ 時期	2023年 10月～12月	2024年 1月～3月	2024年 4月～6月(見通し)
総合			
製造業			
建設業			
卸売業			
小売業			
不動産業			
サービス業			

好調 ← → 低調

全体	2024年1～3月期実績	前四半期比	2024年4～6月期予想
業況D. I.	△ 6.6	△ 12.6	△ 11.5
前年同期比売上額D. I.	2.3	△ 16.6	-
前年同期比収益D. I.	△ 6.3	△ 14.2	-
売上額D. I.	△ 2.5	△ 20.0	△ 11.9
収益D. I.	△ 7.9	△ 17.1	△ 13.8
資金繰りD. I.	△ 6.7	△ 0.4	△ 9.4
借入金の難易度D. I.	△ 7.6	0.3	-
前期比残業時間D. I.	1.3	△ 2.7	△ 3.8
人手過不足D. I.	△ 15.9	2.3	△ 14.7



2. 製造業（回答数92 前回96）

製造業の2024年1～3期の業況D. I. は6.7ptとなり、前四半期比△9.0ptと2年（8四半期）ぶりに悪化した。売上額D. I. は3.3ptとなり、前四半期比23.1pt悪化し、収益D. I. は△2.2ptとなり、前四半期比で11.5pt悪化した。

原材料価格D. I. は53.3ptとなり、前四半期比0.1pt上昇したが2021年10～12期以降は50pt以上の水準で推移しており、原材料価格は高止まっている。また、人手過不足D. I. は△16.9ptであり、前四半期比7.3pt上昇し、2022年10～12期の△30.3ptをピークに人手不足は緩和傾向となっている。

次回（2024年4～6期）の業況D. I. は△11.5ptと今回よりも悪化する見通しとなっている。

製造業	2024年1～3月期実績	前四半期比	2024年4～6月期予想
業況D. I.	6.7	△ 9.0	△ 11.5
前年同期比売上額D. I.	9.8	△ 6.0	-
前年同期比収益D. I.	△ 1.1	△ 5.3	-
売上額D. I.	3.3	△ 23.1	△ 14.1
受注残D. I.	7.6	△ 13.2	△ 7.6
収益D. I.	△ 2.2	△ 11.5	△ 13.0
販売価格D. I.	21.7	△ 6.4	2.2
原材料価格D. I.	53.3	0.1	35.9
原材料在庫D. I.	3.3	△ 8.2	△ 3.3
資金繰りD. I.	2.2	5.3	△ 4.3
借入金の難易度D. I.	△ 2.5	3.9	-
前期比残業時間D. I.	10.9	2.5	3.3
人手過不足D. I.	△ 16.9	7.3	△ 19.3
現在の設備D. I.	△ 19.6	△ 5.0	-
設備投資D. I.	29.3	△ 21.7	-
来期設備投資D. I.	29.3	9.6	-

3. 建設業（回答数107 前回105）

建設業の2024年1～3期の業況D. I. は△8.7ptとなり、前四半期比△4.8ptと3四半期ぶりに悪化した。売上額D. I. は△7.5ptとなり、前四半期比△15.1ptと5四半期ぶりに悪化し、収益D. I. は、△12.1ptとなり、前四半期比△7.4ptと4四半期ぶりに悪化した。

材料価格D. I. は45.8ptとなり、前四半期比0.1ptと2022年4～6期の73.5ptをピークに価格上昇は緩和傾向となっている。人手過不足D. I. は△18.6ptとなり、前四半期比4.9ptと3四半期連続で改善したが、人手不足感は続いている。

次回（2024年4～6期）の業況D. I. は△4.9ptと今回よりは改善する見通しとなっている。

建設業	2024年1～3月期実績	前四半期比	2024年4～6月期予想
業況D. I.	△ 8.7	△ 4.8	△ 4.9
前年同期比売上額D. I.	0.0	△ 3.8	-
前年同期比収益D. I.	△ 6.5	△ 0.8	-
売上額D. I.	△ 7.5	△ 15.1	△ 5.6
受注残D. I.	△ 13.1	△ 19.8	△ 10.3
施工高D. I.	△ 2.8	△ 11.4	△ 8.4
収益D. I.	△ 12.1	△ 7.4	△ 9.3
請負価格D. I.	14.0	4.5	10.3
材料価格D. I.	45.8	0.1	32.7
在庫D. I.	△ 2.8	△ 1.9	△ 5.6
資金繰りD. I.	△ 8.4	△ 4.6	△ 10.3
借入金の難易度D. I.	△ 6.1	△ 9.0	-
前期比残業時間D. I.	△ 1.9	△ 3.8	△ 5.6
人手過不足D. I.	△ 18.6	4.9	△ 19.6
現在の設備D. I.	△ 3.8	△ 0.9	-
設備投資D. I.	25.2	△ 29.1	-
来期設備投資D. I.	29.9	13.7	-

4. 卸売業（回答数63 前回60）

卸売業の2024年1～3期の業況D. I. は△19.0ptとなり、前四半期比△24.0ptと5四半期ぶりに悪化した。売上額D. I. は4.8ptとなり、前四半期比26.9pt悪化し、収益D. I. は△7.9ptとなり、前四半期比で27.9pt悪化した。

人手過不足D. I. は△22.6ptとなり、前四半期比12.1pt悪化した。次回の予想は△23.1ptとなっており、人手不足感は続く見通し。

次回（2024年4～6期）の業況D. I. は△34.9ptと今回よりも悪化の見通しとなっている。

卸売業	2024年1～3月期実績	前四半期比	2024年4～6月期予想
業況D. I.	△ 19.0	△ 24.0	△ 34.9
前年同期比売上額D. I.	7.9	△ 22.1	-
前年同期比収益D. I.	△ 3.2	△ 9.8	-
前年同期比販売価格D. I.	36.5	△ 1.8	-
売上額D. I.	4.8	△ 26.9	△ 23.8
収益D. I.	△ 7.9	△ 27.9	△ 27.0
販売価格D. I.	31.7	5.1	9.5
仕入価格D. I.	60.3	20.3	33.3
在庫D. I.	11.1	6.1	7.9
資金繰りD. I.	△ 8.1	△ 4.7	△ 14.5
借入金の難易度D. I.	△ 8.0	3.1	-
前期比残業時間D. I.	0.0	0.0	0.0
人手過不足D. I.	△ 22.6	△ 12.1	△ 23.1
現在の設備D. I.	△ 11.3	△ 3.0	-
設備投資D. I.	30.2	△ 31.5	-
来期設備投資D. I.	34.9	13.3	-

5. 小売業（回答数82 前回82）

小売業の2024年1～3期の業況D. I. は△6.1ptとなり、前四半期比△9.8ptと4四半期ぶりに悪化した。売上額D. I. は±0ptとなり、前四半期比19.5pt悪化し、収益D. I. は△4.9ptとなり、前四半期比23.2pt悪化した。

仕入価格D. I. は40.7ptとなり、前四半期比1.9pt低下した。2022年1～3期以来、40pt以上で推移しているが次回予想では24.7ptとなり、若干価格上昇が緩和する見通しとなっている。次回（2024年4～6期）の業況D. I. は△7.3ptと今回よりも悪化の見通しとなっている。

小売業	2024年1～3月期実績	前四半期比	2024年4～6月期予想
業況D. I.	△ 6.1	△ 9.8	△ 7.3
前年同期比売上額D. I.	4.9	△ 15.9	-
前年同期比収益D. I.	△ 7.3	△ 23.2	-
前年同期比販売価格D. I.	30.5	1.2	-
売上額D. I.	0.0	△ 19.5	△ 21.0
収益D. I.	△ 4.9	△ 23.2	△ 22.2
販売価格D. I.	19.5	△ 14.6	12.5
仕入価格D. I.	40.7	△ 1.9	24.7
在庫D. I.	2.4	△ 1.2	△ 1.2
資金繰りD. I.	△ 7.3	3.7	△ 9.9
借入金の難易度D. I.	△ 12.0	1.7	-
前期比残業時間D. I.	△ 2.4	△ 4.9	△ 4.9
人手過不足D. I.	△ 11.1	1.7	△ 2.5
現在の設備D. I.	△ 2.4	1.3	-
設備投資D. I.	31.7	△ 36.6	-
来期設備投資D. I.	32.9	6.1	-

6. 不動産業（回答数15 前回11）

不動産業の2024年1～3期の業況D. I. は△6.7ptとなり、前四半期比3.3pt改善した。売上額D. I. は△13.3ptとなり、前四半期比22.4pt悪化し、収益D. I. は△13.3ptとなり、前四半期比△22.4ptとなり4四半期ぶりに悪化した。

販売価格D. I. は6.7ptとなり、前四半期比6.7pt上昇し、仕入価格D. I. も20.0ptとなり、前四半期比で20.0pt上昇した。在庫D. I. は±0ptとなり、前四半期比9.1ptと2四半期連続で上昇し在庫不足感は解消されている。

次回（2024年4～6期）の業況D. I. は±0ptと今回よりも改善する見通しとなっている。

不動産業	2024年1～3月期実績	前四半期比	2024年4～6月期予想
業況D. I.	△ 6.7	3.3	0.0
前年同期比売上額D. I.	△ 20.0	△ 20.0	-
前年同期比収益D. I.	△ 20.0	△ 10.9	-
売上額D. I.	△ 13.3	△ 22.4	△ 13.3
収益D. I.	△ 13.3	△ 22.4	△ 20.0
販売価格D. I.	6.7	6.7	6.7
仕入価格D. I.	20.0	20.0	20.0
在庫D. I.	0.0	9.1	0.0
資金繰りD. I.	6.7	15.8	6.7
借入金の難易度D. I.	△ 14.3	5.7	-
前期比残業時間D. I.	0.0	0.0	0.0
人手過不足D. I.	△ 6.7	△ 15.8	△ 13.3

7. サービス業（回答数166 前回167）

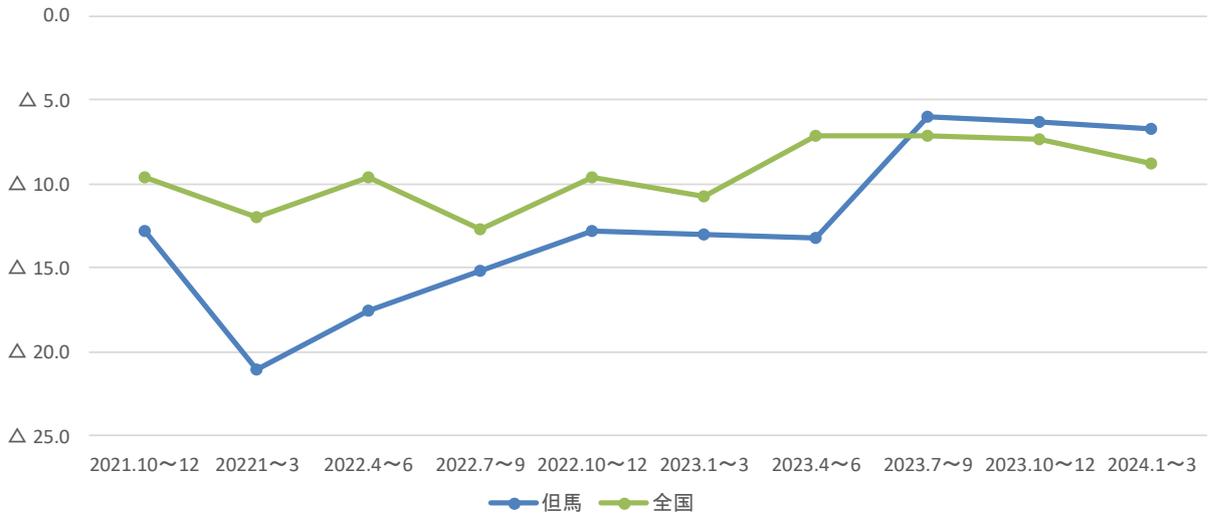
サービス業の2024年1～3期の業況D. I. は△7.8ptと前四半期比17.0pt悪化した。売上額D. I. は△5.4ptとなり、前四半期比△18.6ptと3四半期連続で悪化し、収益D. I. は△9.0ptとなり、前四半期比18.6pt悪化した。

料金価格D. I. は17.5ptとなり、前四半期比12.5pt低下し、材料価格D. I. は32.5ptとなり、前四半期比16.0pt低下した。料金価格D. I. に比して材料価格D. I. が高い状況が続いており、価格転嫁が進んでいないことがうかがえる。

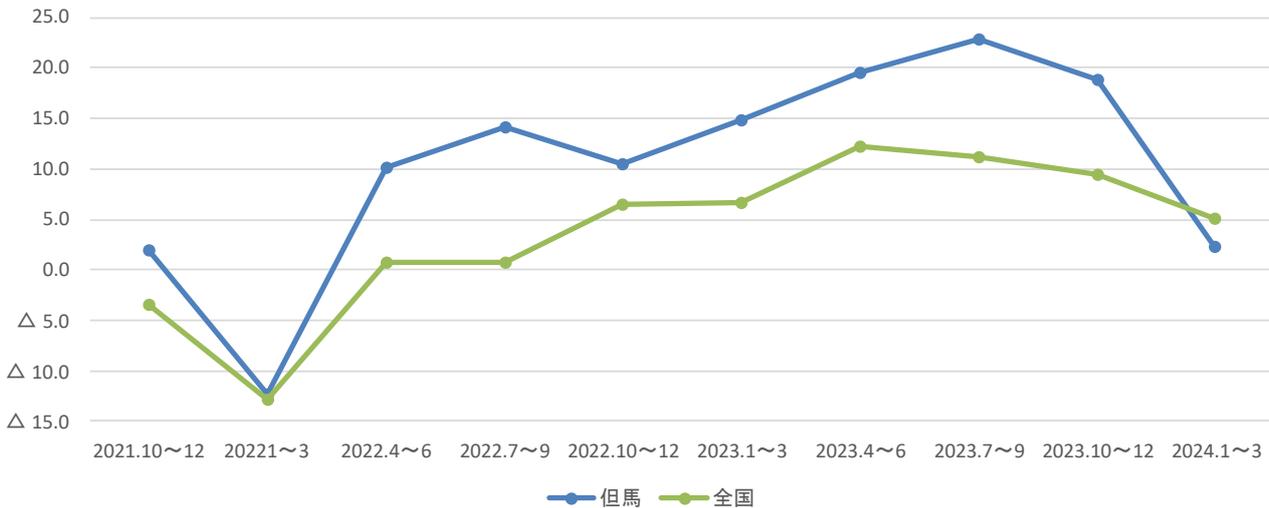
次回（2024年4～6期）の業況D. I. は△9.6ptと今回よりも悪化の見通しとなっている。

サービス業	2024年1～3月期実績	前四半期比	2024年4～6月期予想
業況D. I.	△ 7.8	△ 17.0	△ 9.6
前年同期比売上額D. I.	△ 2.4	△ 28.9	-
前年同期比収益D. I.	△ 9.6	△ 25.9	-
売上額D. I.	△ 5.4	△ 18.6	△ 5.4
収益D. I.	△ 9.0	△ 18.6	△ 7.2
料金価格D. I.	17.5	△ 12.5	△ 1.2
材料価格D. I.	32.5	△ 16.0	12.0
資金繰りD. I.	△ 10.2	△ 1.9	△ 10.2
借入金の難易度D. I.	△ 8.3	3.2	-
前期比残業時間D. I.	0.6	△ 4.8	△ 7.8
人手過不足D. I.	△ 15.5	2.7	△ 13.7
現在の設備D. I.	△ 12.0	△ 1.9	-
設備投資D. I.	21.1	△ 45.4	-
来期設備投資D. I.	28.3	5.0	-

資金繰りDI



前年同期売上DI



業種別DI等の推移表

全業種	前年同期に比べた								
	業況	売上額	収益	売上額	収益	資金繰り	前期比 残業時間	人手	借入金 の 難易度
2021.10~12	△ 12.3	1.9	△ 1.9	12.7	7.3	△ 12.8	1.9	△ 16.9	△ 7.4
2022.1~3	△ 38.0	△ 12.4	△ 22.6	△ 17.1	△ 27.1	△ 21.0	△ 7.4	△ 16.4	△ 9.7
2022.4~6	△ 24.4	10.2	0.6	△ 6.4	△ 12.1	△ 17.5	△ 3.0	△ 17.6	△ 8.0
2022.7~9	△ 18.0	14.1	4.2	△ 1.5	△ 6.9	△ 15.2	△ 0.2	△ 16.6	△ 9.2
2022.10~12	△ 12.0	10.5	△ 1.7	9.7	△ 0.2	△ 12.8	2.9	△ 20.3	△ 7.8
2023.1~3	△ 9.7	14.8	3.4	2.4	△ 5.7	△ 13.0	△ 0.4	△ 17.3	△ 7.1
2023.4~6	△ 10.6	19.6	8.9	△ 5.0	△ 12.0	△ 13.3	0.2	△ 16.4	△ 10.8
2023.7~9	△ 5.2	22.9	10.3	14.3	4.1	△ 6.0	1.6	△ 14.4	△ 3.8
2023.10~12	△ 6.0	18.9	7.9	17.5	9.2	△ 6.3	4.0	△ 18.1	△ 8.0
2024.1~3	△ 6.6	2.3	△ 6.3	△ 2.5	△ 7.9	△ 6.7	1.3	△ 15.9	△ 7.6
2024.4~6	△ 11.5								

全国	前年同期に比べた				
	業況	売上額	収益	資金繰り	人手
2021.10~12	△ 19.7	△ 3.4	△ 10.6	△ 9.6	△ 20.8
2022.1~3	△ 27.6	△ 12.8	△ 20.4	△ 12.0	△ 19.4
2022.4~6	△ 19.9	0.8	△ 11.8	△ 9.6	△ 19.8
2022.7~9	△ 21.1	0.7	△ 12.7	△ 12.7	△ 22.2
2022.10~12	△ 10.8	6.4	△ 11.0	△ 9.6	△ 24.9
2023.1~3	△ 13.9	6.6	△ 10.9	△ 10.8	△ 24.2
2023.4~6	△ 7.4	12.3	△ 2.3	△ 7.1	△ 24.4
2023.7~9	△ 7.0	11.1	△ 2.5	△ 7.1	△ 25.0
2023.10~12	△ 3.3	9.5	△ 2.7	△ 7.3	△ 27.4
2024.1~3	△ 9.3	5.1	△ 4.9	△ 8.8	△ 26.1
2024.4~6	△ 5.4				

製造業	前年同期に比べた										前期比 残業時間	人手	借入金 の 難易度	現在の 設備	設備投資 実施割合
	業況	売上額	収益	売上額	受注残	収益	販売価格	原材料価格	原材料在庫	資金繰り					
2021.10~12	△ 17.9	2.4	4.8	20.2	17.9	15.5	19.0	52.4	1.2	△ 19.0	8.3	△ 21.4	△ 4.8	△ 17.9	22.6
2022.1~3	△ 28.6	6.0	△ 8.3	△ 1.2	△ 2.4	△ 22.6	21.4	56.0	0.0	△ 19.0	1.2	△ 26.5	△ 7.3	△ 16.7	26.2
2022.4~6	△ 18.7	26.7	1.3	△ 5.3	△ 9.3	△ 29.3	24.0	57.3	2.7	△ 21.3	△ 9.3	△ 28.0	△ 5.4	△ 20.0	22.7
2022.7~9	△ 13.5	13.7	△ 2.7	△ 1.4	△ 1.4	△ 8.2	26.0	71.2	△ 4.1	△ 8.2	2.7	△ 20.3	△ 9.5	△ 9.6	17.6
2022.10~12	△ 10.1	19.1	4.5	29.2	17.0	9.0	36.0	69.7	5.6	△ 3.4	15.7	△ 30.3	△ 4.5	△ 14.8	19.1
2023.1~3	△ 8.0	17.0	1.1	14.8	2.3	2.3	35.2	67.0	4.6	△ 11.4	3.4	△ 22.7	3.4	△ 18.4	23.9
2023.4~6	△ 8.0	21.6	10.2	0.0	△ 2.3	△ 2.3	22.7	63.6	11.5	△ 9.1	△ 1.1	△ 20.9	△ 2.3	△ 13.6	23.9
2023.7~9	△ 3.4	38.6	23.9	22.7	17.0	9.1	33.0	62.5	2.3	△ 8.0	0.0	△ 19.0	△ 2.5	△ 12.5	19.3
2023.10~12	15.6	15.8	4.2	26.3	20.8	9.4	28.1	53.1	11.5	△ 3.1	8.3	△ 24.2	△ 6.4	△ 14.6	51.0
2024.1~3	6.7	9.8	△ 1.1	3.3	7.6	△ 2.2	21.7	53.3	3.3	2.2	10.9	△ 16.9	△ 2.5	△ 19.6	29.3
2024.4~6	△ 11.5														

建設業	業況	前年同期に比べて										前期末 残業時間	人手	借入金の 難易度	現在の 設備	設備投資 実施割合
		売上額	収益	売上額	収益	受注残	施行高	収益	請負価格	材料価格	在庫					
2021.10~12	△ 4.4	5.4	△ 3.3	5.4	1.1	3.3	△ 1.1	7.6	35.9	△ 4.3	△ 4.3	△ 2.2	△ 17.6	△ 4.4	△ 15.2	27.2
2022.1~3	△ 15.9	△ 6.8	△ 13.0	△ 15.9	△ 12.5	△ 15.9	△ 21.6	2.3	54.5	△ 2.3	△ 10.2	△ 4.6	△ 30.1	0.0	△ 6.9	22.7
2022.4~6	△ 9.3	1.0	0.0	△ 7.1	△ 11.2	1.0	△ 11.2	14.3	73.5	△ 5.2	△ 8.2	0.0	△ 21.9	△ 8.4	△ 12.2	24.5
2022.7~9	△ 4.9	1.3	△ 8.8	△ 4.9	3.7	△ 1.2	△ 7.3	6.1	69.1	△ 10.0	△ 7.4	1.2	△ 24.7	△ 4.9	△ 7.3	18.3
2022.10~12	△ 17.9	△ 4.7	△ 19.8	△ 9.4	△ 6.6	△ 6.6	△ 17.0	7.6	67.6	△ 9.4	△ 12.3	△ 1.9	△ 18.4	△ 8.7	△ 9.6	20.8
2023.1~3	△ 9.8	△ 8.8	△ 13.7	△ 7.8	△ 5.9	△ 2.9	△ 18.6	19.6	67.3	△ 2.0	△ 9.8	△ 8.8	△ 21.2	△ 9.0	△ 6.9	16.7
2023.4~6	△ 14.7	0.0	△ 11.9	△ 1.0	△ 11.8	△ 5.9	△ 13.7	21.6	61.4	1.0	△ 13.7	0.0	△ 16.8	△ 8.8	△ 3.9	22.5
2023.7~9	△ 6.9	4.9	△ 5.8	4.9	1.9	10.7	△ 9.7	15.5	49.5	△ 7.8	△ 11.7	1.9	△ 24.5	3.2	△ 13.6	26.2
2023.10~12	△ 3.8	3.8	△ 5.7	7.6	6.7	8.6	△ 4.8	9.5	45.7	△ 1.0	△ 3.8	1.9	△ 23.5	2.9	△ 2.9	54.3
2024.1~3	△ 8.7	0.0	△ 6.5	△ 7.5	△ 13.1	△ 2.8	△ 12.1	14.0	45.8	△ 2.8	△ 8.4	△ 1.9	△ 18.6	△ 6.1	△ 3.8	25.2
2024.4~6	△ 4.9															

卸売業	業況	前年同期に比べて										前期末 残業時間	人手	借入金の 難易度	現在の 設備	設備投資 実施割合
		売上額	収益	販売価格	売上額	収益	販売価格	仕入価格	在庫	資金繰り						
2021.10~12	△ 16.4	14.5	10.9	27.3	△ 13.0	△ 11.1	20.4	35.2	1.9	△ 17.0	0.0	△ 14.5	△ 12.7	△ 3.6	23.6	
2022.1~3	△ 35.8	△ 11.5	△ 19.2	34.6	△ 32.1	△ 37.7	17.0	49.1	5.7	△ 13.2	△ 11.3	△ 13.5	△ 9.4	△ 11.3	26.4	
2022.4~6	△ 21.4	8.9	0.0	35.7	3.6	3.6	26.8	50.0	0.0	△ 16.1	△ 3.6	△ 18.5	△ 9.3	△ 12.7	21.4	
2022.7~9	△ 22.4	18.4	4.1	36.7	6.1	△ 4.1	36.7	63.3	2.0	△ 18.4	2.0	△ 8.2	△ 12.5	△ 22.4	10.2	
2022.10~12	△ 22.8	7.0	△ 5.3	31.6	14.0	7.0	40.4	63.2	0.0	△ 15.8	3.5	△ 12.7	△ 10.9	△ 10.5	10.5	
2023.1~3	△ 12.5	22.8	△ 1.8	35.1	1.8	△ 12.3	26.3	50.9	5.3	△ 19.3	△ 1.8	△ 8.9	△ 9.3	△ 10.5	26.3	
2023.4~6	△ 8.8	10.3	5.2	44.8	0.0	△ 8.6	20.7	46.6	1.7	△ 20.7	0.0	△ 20.4	△ 10.9	△ 17.2	19.0	
2023.7~9	△ 6.5	27.4	17.7	44.3	12.9	0.0	24.2	46.8	△ 6.5	△ 9.8	△ 1.6	△ 11.1	△ 9.6	△ 14.8	27.4	
2023.10~12	5.0	30.0	6.7	38.3	31.7	20.0	26.7	40.0	5.0	△ 3.3	0.0	△ 10.5	△ 11.1	△ 8.3	61.7	
2024.1~3	△ 19.0	7.9	△ 3.2	36.5	4.8	△ 7.9	31.7	60.3	11.1	△ 8.1	0.0	△ 22.6	△ 8.0	△ 11.3	30.2	
2024.4~6	△ 34.9															

小売業	業況	前年同期に比べて										前期末 残業時間	人手	借入金の 難易度	現在の 設備	設備投資 実施割合
		売上額	収益	販売価格	売上額	収益	販売価格	仕入価格	在庫	資金繰り						
2021.10~12	△ 35.6	△ 14.9	△ 13.5	13.5	0.0	△ 1.4	18.9	27.0	△ 1.4	△ 18.9	△ 4.1	△ 13.5	△ 15.1	△ 12.3	17.6	
2022.1~3	△ 57.5	△ 28.0	△ 42.7	25.3	△ 26.7	△ 44.0	25.3	44.0	△ 2.7	△ 28.0	△ 10.7	△ 13.5	△ 12.2	△ 13.3	18.7	
2022.4~6	△ 42.9	△ 5.2	△ 15.6	39.0	△ 17.1	△ 23.4	28.6	41.6	7.8	△ 24.7	△ 6.5	△ 22.4	△ 10.4	△ 10.4	16.9	
2022.7~9	△ 37.5	△ 7.8	△ 12.5	43.8	△ 12.5	△ 14.1	35.9	60.9	10.9	△ 25.4	△ 6.3	△ 17.7	△ 15.6	△ 14.3	21.9	
2022.10~12	△ 18.8	4.7	△ 9.3	43.0	0.0	△ 17.4	38.4	58.1	2.3	△ 24.4	△ 1.2	△ 16.3	△ 11.6	△ 11.6	17.4	
2023.1~3	△ 26.8	12.2	△ 3.7	47.6	△ 11.0	△ 20.7	27.2	45.1	4.9	△ 19.5	△ 2.4	△ 6.2	△ 12.5	△ 12.2	7.3	
2023.4~6	△ 18.3	22.0	2.4	41.5	△ 14.6	△ 22.0	23.2	40.2	3.7	△ 9.8	△ 3.7	△ 10.0	△ 13.6	△ 11.0	8.5	
2023.7~9	△ 7.0	19.8	8.1	43.0	9.3	9.3	32.6	53.5	2.3	△ 8.1	3.5	△ 7.7	△ 5.1	△ 3.5	25.6	
2023.10~12	3.7	20.7	15.9	29.3	19.5	18.3	34.1	42.7	3.7	△ 11.0	2.4	△ 12.8	△ 13.7	△ 3.7	68.3	
2024.1~3	△ 6.1	4.9	△ 7.3	30.5	0.0	△ 4.9	19.5	40.7	2.4	△ 7.3	△ 2.4	△ 11.1	△ 12.0	△ 2.4	31.7	
2024.4~6	△ 7.3															

不動産業	業況	前年同期に比べて										前期末 残業時間	人手	借入金の 難易度
		売上額	収益	売上額	収益	販売価格	仕入価格	在庫	資金繰り					
2021.10~12	△ 35.7	△ 50.0	△ 42.9	△ 7.1	△ 28.6	△ 14.3	0.0	△ 21.4	△ 14.3	△ 14.3	0.0	7.1		
2022.1~3	△ 18.8	△ 6.7	△ 6.7	0.0	0.0	6.3	6.3	△ 6.3	△ 12.5	△ 6.3	0.0	△ 14.3		
2022.4~6	△ 28.6	15.4	7.7	7.1	0.0	0.0	7.1	△ 14.3	0.0	7.1	△ 7.1	△ 7.1		
2022.7~9	0.0	12.5	12.5	12.5	12.5	0.0	12.5	0.0	0.0	12.5	0.0	0.0		
2022.10~12	△ 10.5	△ 5.3	△ 5.3	5.3	△ 5.3	0.0	0.0	△ 5.3	△ 5.3	0.0	0.0	5.6		
2023.1~3	△ 15.4	△ 7.7	△ 15.4	△ 7.7	△ 7.7	△ 7.7	15.4	0.0	△ 15.4	0.0	△ 8.3	△ 9.1		
2023.4~6	△ 6.3	12.5	△ 6.3	6.3	△ 6.3	0.0	25.0	6.3	△ 25.0	△ 6.3	△ 6.3	△ 25.0		
2023.7~9	0.0	30.8	7.7	35.7	0.0	21.4	28.6	△ 14.3	0.0	0.0	0.0	△ 15.4		
2023.10~12	△ 10.0	0.0	△ 9.1	9.1	9.1	0.0	0.0	△ 9.1	△ 9.1	0.0	9.1	△ 20.0		
2024.1~3	△ 6.7	△ 20.0	△ 20.0	△ 13.3	△ 13.3	6.7	20.0	0.0	6.7	0.0	△ 6.7	△ 14.3		
2024.4~6	0.0													

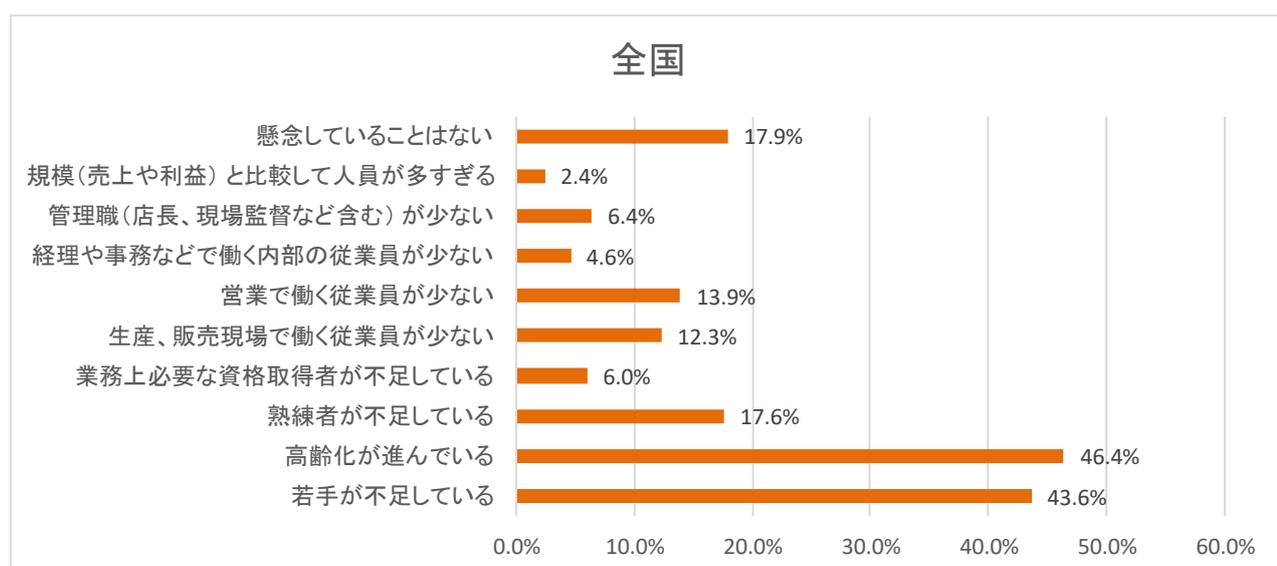
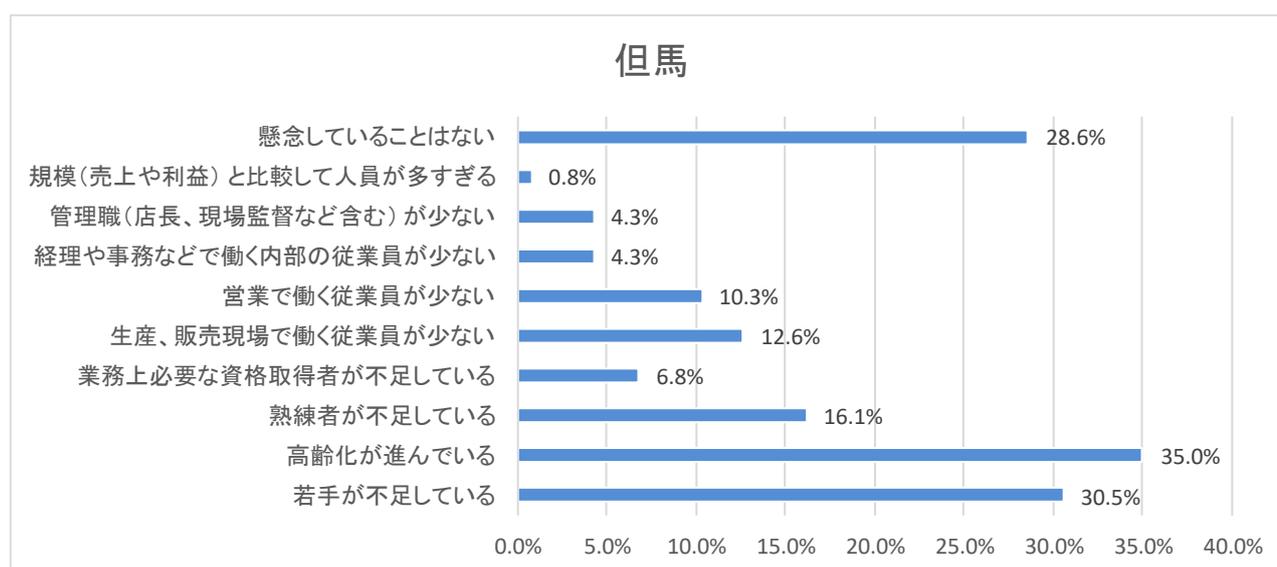
サービス業	業況	前年同期に比べて										前期末 残業時間	人手	借入金の 難易度	現在の 設備	設備投資 実施割合
		売上額	収益	売上額	収益	料金価格	材料価格	資金繰り								
2021.10~12	△ 4.1	8.3	0.0	31.0	22.8	21.4	34.5	△ 10.3	6.3	△ 18.1	△ 6.4	△ 22.9	26.2			
2022.1~3	△ 50.0	△ 19.2	△ 26.7	△ 18.5	△ 23.3	22.6	50.0	△ 29.5	△ 11.0	△ 6.9	△ 15.3	△ 22.1	20.5			
2022.4~6	△ 28.3	15.7	8.5	△ 5.9	△ 5.2	7.2	51.0	△ 20.9	△ 0.7	△ 7.9	△ 7.3	△ 22.4	25.5			
2022.7~9	△ 18.6	31.8	24.0	2.3	△ 4.7	22.5	58.9	△ 18.8	△ 1.6	△ 13.2	△ 7.8	△ 16.4	15.5			
2022.10~12	△ 2.4	21.8	12.1	15.6	12.6	29.3	52.7	△ 12.6	1.2	△ 23.0	△ 7.4	△ 17.4	23.4			
2023.1~3	△ 0.6	28.7	22.0	9.8	7.9	28.7	52.4	△ 11.0	4.3	△ 21.1	△ 8.0	△ 17.0	15.8			
2023.4~6	△ 6.5	34.4	28.5	△ 8.6	△ 13.2	5.3	41.4	△ 13.8	3.9	△ 16.6	△ 13.9	△ 17.6	20.3			
2023.7~9	△ 4.2	25.0	11.6	17.0	9.1	20.0	49.1	0.6	2.4	△ 11.5	△ 5.2	△ 12.7	20.6			
2023.10~12	9.1	26.5	16.3	13.2	9.6	29.9	48.5	△ 8.4	5.4	△ 18.2	△ 11.5	△ 10.2	66.5			
2024.1~3	△ 7.8	△ 2.4	△ 9.6	△ 5.4	△ 9.0	17.5	32.5	△ 10.2	0.6	△ 15.5	△ 8.3	△ 12.0	21.1			
2024.4~6	△ 9.6															

《特別調査》「中小企業における人材戦略について」

問1. 貴社では、現在の人材の状況について懸念していることはありますか。あてはまるものを最大3つまで選んでお答えください。

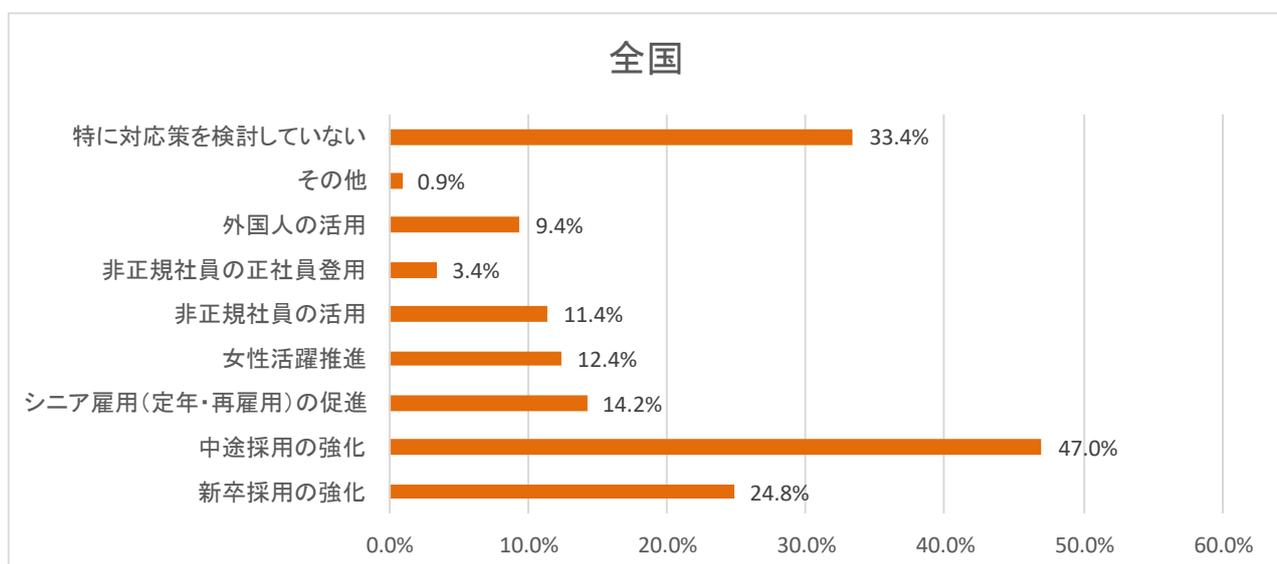
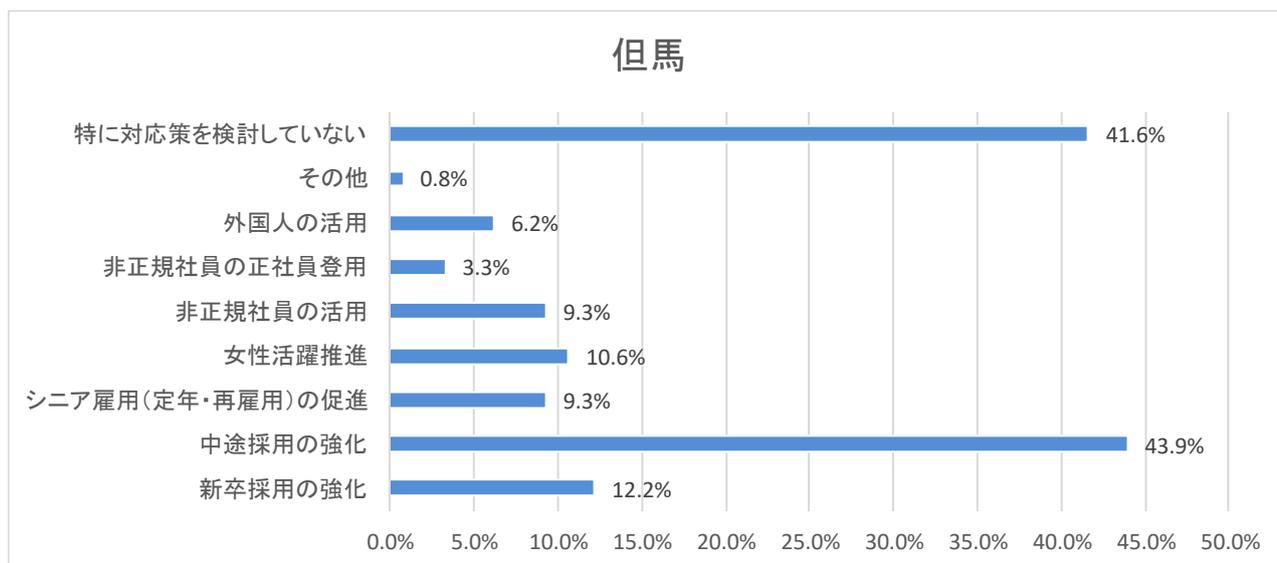
現在の人材の状況について懸念していることについては「高齢化が進んでいる（但馬35.0%、全国46.4%）」と「若手が不足している（但馬30.5%、全国43.6%）」の二つが他の選択肢と比べ多くの回答を集めた。

一方で、「懸念していることはない」は規模の小さな企業で回答割合が高く、全体としては但馬28.6%、全国17.9%と乖離が出た。



問2. 今後の貴社の人材に対する対応策について、最も近いものを3つ選んでお答えください。

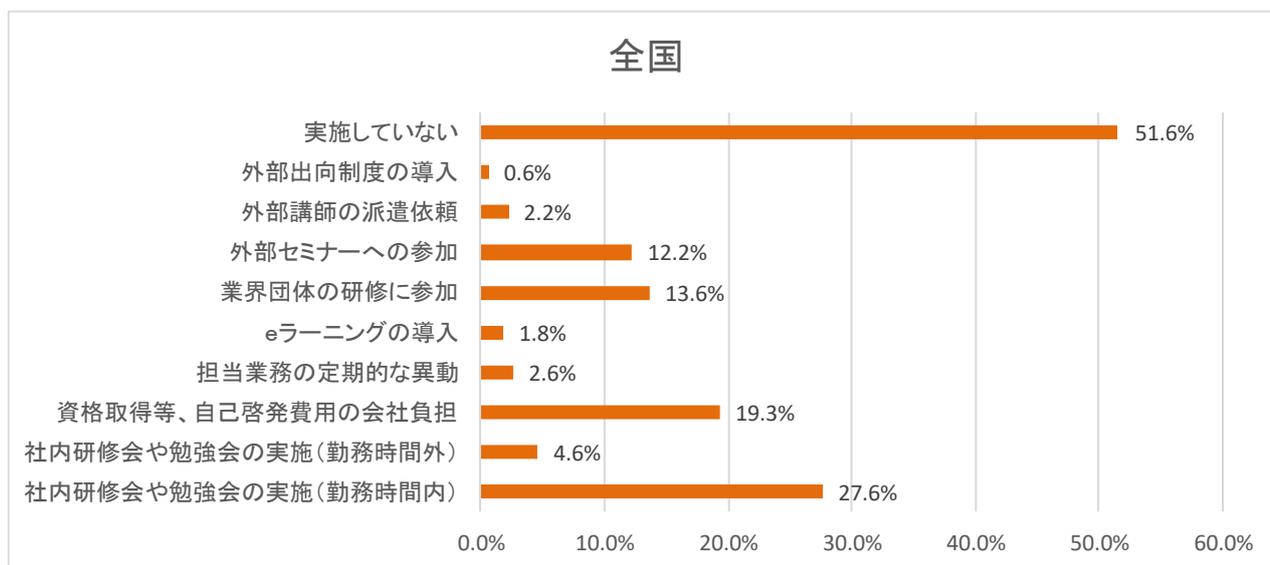
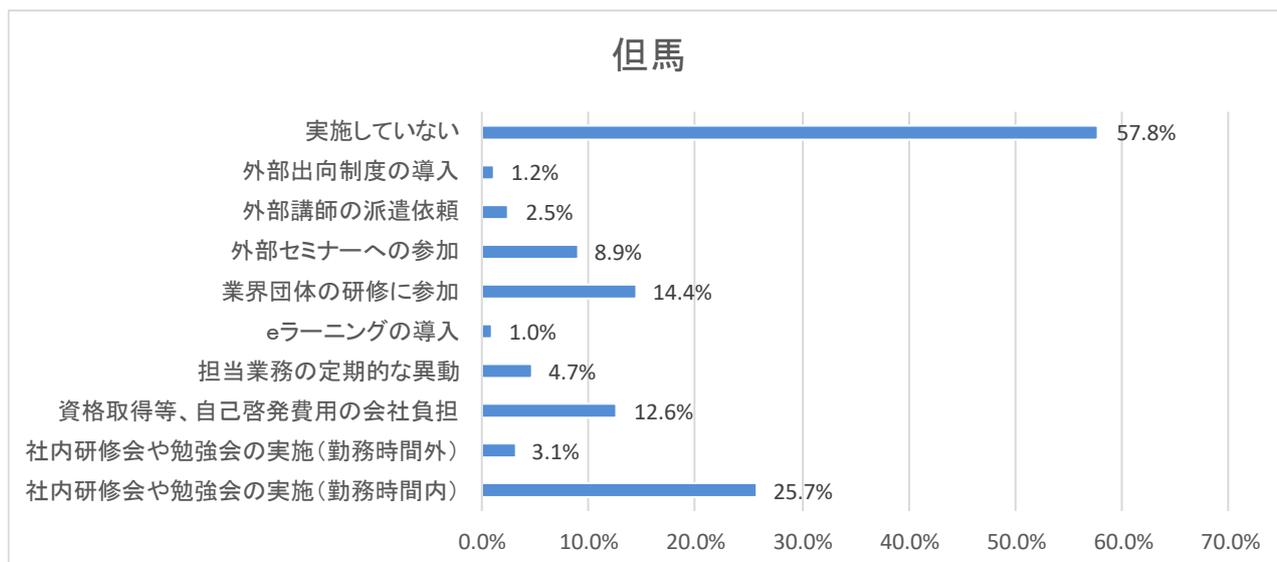
人材に関する今後の対応策については、「中途採用の強化」が但馬43.9%、全国47.0%と最も高くなり、すべての規模、業種で、「新卒採用の強化（但馬12.2%、全国24.8%）」を上回った。対して、「特に対応策を検討していない」は但馬41.6%、全国33.4%となり、8.2p tの乖離が出ている。



問3. 貴社では、人材育成において、職場内での実地の訓練（OJT）以外の取組みを実施していますか。あてはまるものを最大3つまで選んでお答えください。

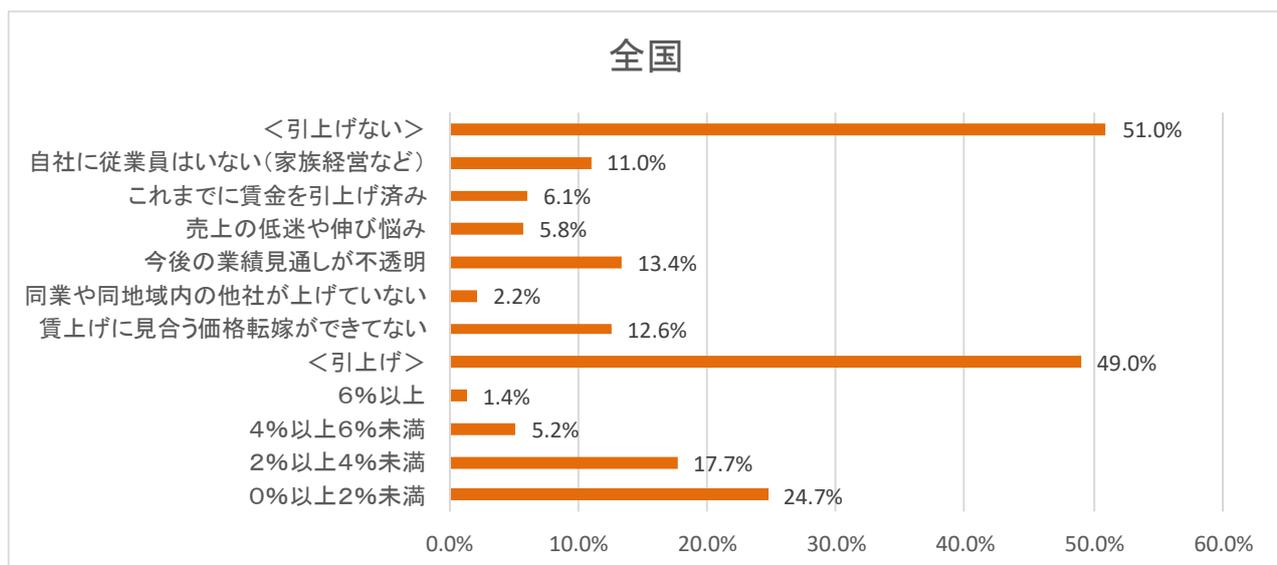
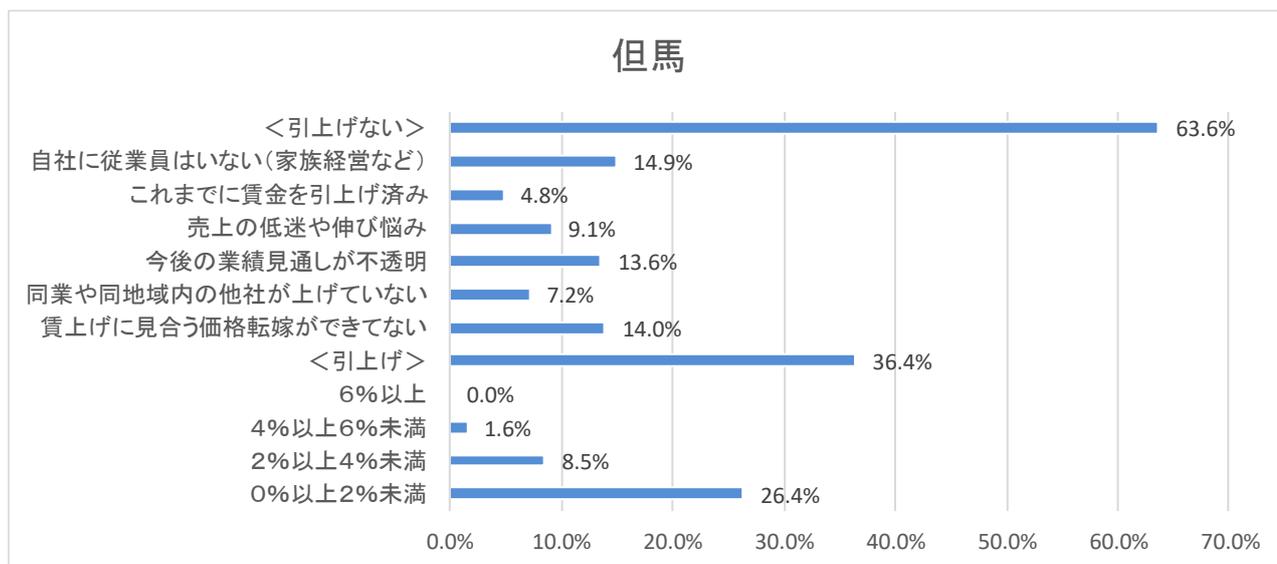
職場内での実地の訓練（OJT）以外の教育訓練に実施状況については、「実施していない」が但馬57.8%、全国51.6%と過半数を占め、但馬は全国より6.2p t上回った。

対して、OJT以外の訓練を実施している企業においては、「社内研修会や勉強会に実施（勤務時間内）」が但馬25.7%、全国27.6%と最も高かった。



問4. 貴社では、人材定着などに向けて、2024年中に賃金（定期昇給分除く、賞与や一時金除く）の引上げを実施（実施予定を含む。）しますか。引上げる方はその賃金引上げ率について、引上げない方は引上げなかった理由について、それぞれお答えください。

2024年度中の賃金引上げ状況（実施予定を含む、定期昇給分や賞与、一時金は除く。）については、「2%以上の賃上げ実施」は但馬10.1%に対し、全国24.3%と14.2pt乖離した。「2%未満の賃上げ実施」は但馬26.4%に対し、全国24.7%となり、「引上げ」全体では但馬36.4%に対し全国49.0%と12.6pt乖離した。



問5. 2024年4月から、建設業、自動車運転業、医師などで残業時間の上限規制が始まります（2024年問題）。これに伴い、貴社では、業務への影響が出ると見込まれますか。次の中からお答えください。また、貴社では2024年問題を受けて何らかの対応策を取りましたか。次の中から選んでお答えください。

2024年問題（建設業、自動車運転業、医師などにおける残業時間の上限規制）への影響については、「大きく悪影響がある（但馬5.4%、全国6.6%）」と「やや悪影響がある（但馬24.1%、全国25.7%）」となり、合計で但馬29.5%、全国32.3%で悪影響があると見込んでいる。

対応状況については、「対応を取った」が但馬10.7%、全国10.3%にとどまったのに対し、「必要は感じているが対応していない」が但馬29.8%、全国38.0%と高い割合を占めた。

